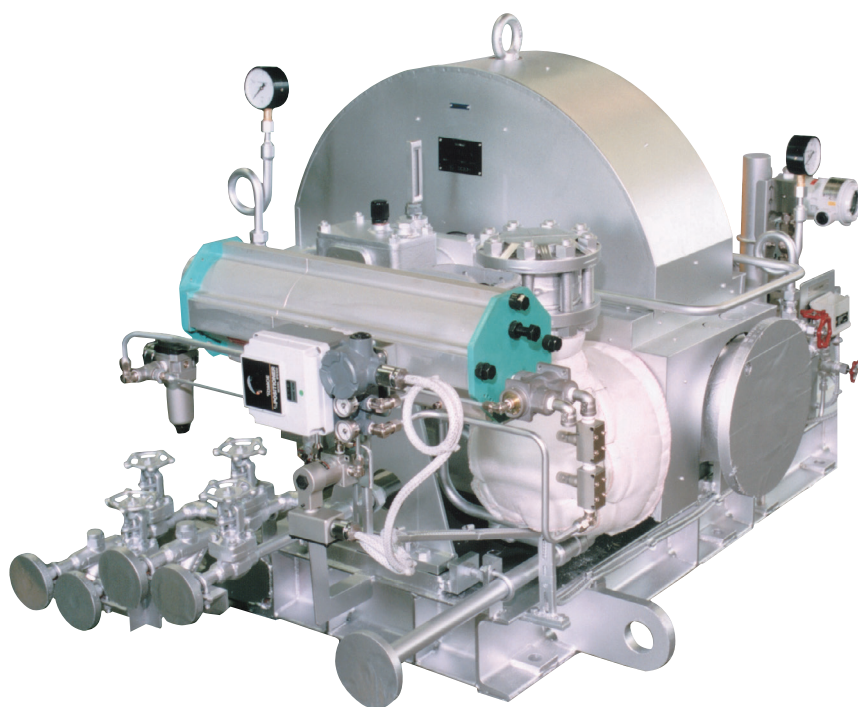


ターボモーター

ポンプ・ファン・コンプレッサー等の駆動に!!

電力料金節減



ターボモーターとは

概要

私たちの周囲には圧力の高い蒸気を減圧してプロセスに使用しているケース、プロセスにて使用されていない蒸気を廃棄しているケースが多く見られます。これらの蒸気エネルギーを蒸気タービンにて有効利用してポンプなどの機器の動力源とするのがターボモーターとなります。

構造機能

蒸気タービンに両軸モーターを結合、他端にポンプ、ファン等の被駆動機（蒸気タービン以上の消費動力の機器）を結合し、タービンでバックアップすることで電力節減が可能となります。

特徴

- 1) 経済性
発電用蒸気タービンではないため、設備投資費用を低く抑えることが出来ます。
- 2) 運転の安定性
被駆動機に必要な動力は、蒸気エネルギーと電気で賄うことができるため、蒸気量が減少しても被駆動機の運転には支障はありません。
- 3) メンテナンス性
構造がシンプルで消耗品が少ないため短期間で点検が可能です。



主要目

出力及び蒸気条件によって、つぎの3機名を製作しております。

項目	機名	DCM 61	DCM 81	DCM 82
形 式		直結式		
最 大 出 力 kW		600	1000	1000
回 転 数 min ⁻¹		1500, 1800, 3000, 3600		
入口蒸気圧力(最高) MPaG		2		
出口蒸気圧力(最高) MPaG		0.7		
入 口 蒸 気 口 径 mm		100	150	200
出 口 蒸 気 口 径 mm		200	300	300
軸 受		軸受メタル、ボールベアリング		
潤 滑 油 所 要 量 ℓ		3		
冷 却 水 所 要 量 m ³ /h		1		
タービン重量(台板電動機を除く) kg		1000	1200	1220

ご照会に際して

お勧めの工場・設備

- 蒸気の使用箇所を合理化して節減し、余剰蒸気をつくることのできる場合
- 蒸気ラインに減圧弁が設けられている場合
- 高圧ボイラーが設置されているにもかかわらず、工場所要蒸気圧力に対応して、ボイラーが低圧で焚かれている場合

お見積に必要な事項

- 被駆動機の必要動力
- 蒸気タービン入口圧力・温度、出口圧力、蒸気量

..... お気軽にお問い合わせください



株式会社シンコー

本社営業二部 TEL 082-508-1005 FAX 082-508-1020

東京支店 TEL 03-3441-6221 FAX 03-5488-7370

神戸営業所 TEL 078-341-0919 FAX 078-366-2027

www.shinkohir.co.jp/

